

には防災マップもでき上がりますので、これを住民の皆さんに配布して、災害に強い町づくりをめざしていきたいと考えております。



### 地域情報化の推進

地域安心安全情報共有システムにつきましては、警察署・消防署・小中学校などの関係機関と協議を進め、身近な安心安全に関する正確な情報を松前町ホームページの専用掲示板や一斉メールにより迅速に伝達する仕組みをつくり、本年1月19日から稼働しています。

このシステムは、松前町のホームページから登録すれば、だれでも安心安全に関する情報をリアルタイムで受信することができます。1人でも多くの方が登録され、身の回りの安心安全のために役立てていただきたいと思います。

次に、住民基本台帳カードの多目的利用につきましても、従来からのカードに、松前町独自の取組みとしまして、新たに印鑑登録証、図書カード及び住民票などの自動作成機能の3つの機能を持たせて、2月1日に多くの町民の方に参加いただき開始式をとり行いました。愛媛県内の市町で初めての多目的利用となりますが、今後、更に広報などで周知に務め、普及を図ってまいりたいと考えております。

また、地域情報化総合支援事業につきましては、町内のCATV開局、公共施設の光ケーブル接続及び地域の情報番組の発信を行うものであり、3月1日から正式に供用を開始しております。

この事業により、市街化区域を中心とした地域ではCATVをご覧いただけるようになるとともに、地域チャンネルを利用して松前町独自の情報を放送し、町内はもとより隣接市町との交流がより進むことを期待しております。

また、小・中学校におきましては、光ケーブルの接続によりITの教育環境が一段と向上し、学力向上に寄与するものと思っております。



### 大型商業施設の出店

昨年9月から、開発の前提となる「地域の農業の振興に関する地方公共団体の計画」、通称「27号計画」については、中国四国農政局と協議を続けてまいりました。協議の中で、中国四国農政局は、本町の計画について、「27号計画」に位置づけて事業実施することに難色を示すとともに、都市計画の観点から、計画区域を市街化区域に編入したうえで、開発を進めるべきであるとの考えを示しました。

このため、県の関係部局と改めて調整し、計画を前進させるためには、開発手法を変更し、当該区域を市街化区域に編入したうえで開発することにし、先般、その旨、議員の皆さんと地権者の方々にご説明し、ご理解を得たところであります。

町といたしましては、手続きが円滑に進むよう、今後とも、地元関係者や事業者と十分連携を取りながら、国や県など関係機関と調整を図り、計画を推進してまいりたいと考えています。